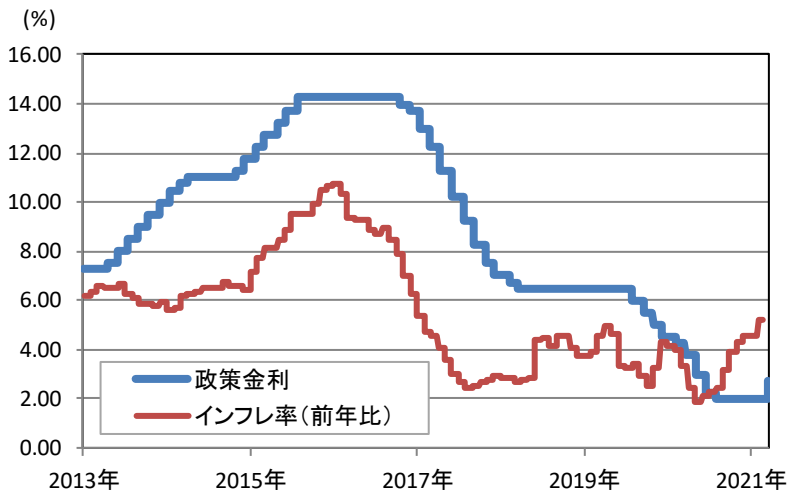


ブラジルの政策金利の引き上げについて

2021年3月17日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を0.75%引き上げ、年率2.75%とすることを決定し、次回会合での追加利上げを示唆しました。

声明では、2020年10-12月期のGDP成長率は、景気回復が続くことを引き続き示唆していると指摘しています。また、商品価格の上昇が続いていることが、現在のインフレ率に影響を及ぼすとともに、燃料価格への影響を通じて今後数か月間のインフレ見通しの上昇要因としました。世界経済見通しについては、一部の先進国における新たな財政刺激策や新型コロナウイルスの予防接種プログラムの進展により、年間を通じて景気回復が見込まれるとしました。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移
 (2013年1月1日～2021年3月17日)



* 政策金利: Selic を使用。

* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータよりBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2020年3月18日	3.75	-0.50
2020年5月6日	3.00	-0.75
2020年6月17日	2.25	-0.75
2020年8月5日	2.00	-0.25
2021年3月17日	2.75	0.75

本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料はBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。